



外国出張報告書

平成 26 年 11 月 11 日

1. 出張国名 タイ
2. 出張月 平成 26 年 10 月
3. 出張目的 第 4 回国際稲会議参加・発表：B

4. 成果の概要

国際稲会議（International Rice Congress）は 4 年に一度開催される稲関係では最大規模の国際会議である。第 4 回国際稲会議は「世界のためのコメ Rice for the world」を共通テーマに、タイ国バンコクで、2014 年 10 月 27 日～11 月 1 日に開催された。参加者は、研究機関、資機材メーカー、政府機関、NGO、農民組合など広い分野から約 2,000 名におよんだ。企業や研究所はブースを設け宣伝の場としても活用していた。

基調講演は、コメのジーンバンク（Banking on rice）、アジアのコメ・バリューチェーンの静かな革命（The quiet revolution in Asia's value chains）、

自由市場がコメの生産・貿易の鍵（The free market is key to rice production and trade）、環境の健全性指標としてのゲノム（Genomes as indicators of environmental health）、21 世紀の GM 米（It's the 21st century: Where's my GM rice?）の 5 題。

公募による報告は、口頭報告 147 題、ポスター 677 題が登録された。

出張者は、稲作技術研修の参加要因と効果：マダガスカルでの SRI の事例（Participation and impact of rice cultivation training: the case of Madagascar）をポスター発表した。